

## 第3回 地域交通勉強会の開催概要

令和3年11月発行

- 日 時 : 令和3年10月19日(火)
- 場 所 : 大和区民活動センター
- 参加者 : 9名(検討対象となる町会・自治会等の代表者)
- 内 容 :
  - (第1部) 第2回地域交通勉強会の結果について
  - (第2部) グループ討議
  - (第3部) まとめ・事務連絡

### (第1部) 第2回地域交通勉強会の結果

第2回地域交通勉強会の結果及び、新たな公共交通サービス実証実験の運行計画(案)について事務局側で取りまとめた条件・検討項目をご報告しました。

#### ○運行条件

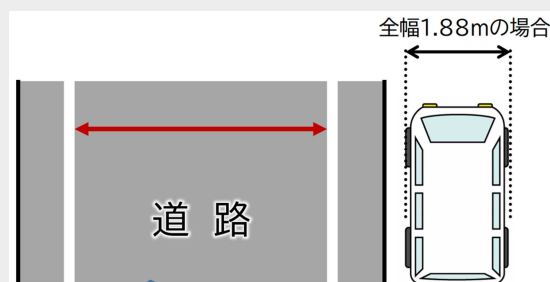
- 実施期間 : 令和4年度下半期を想定
- 運行事業者 : 区が交通事業者を選定し、その交通事業者が運行
- 運行形態 : 路線を定めて定時に運行(一般のバスと同じ形態)
- 運行台数 : 2台
- 運行車両 :
  - 乗客8名を満たす車両を想定(参考:ワンボックス車両)



(写真: 試行運転の動画視聴状況)

#### ○今回検討項目

- 運行ルート(候補):
  - 1時間に3本の20分間隔(運行距離は概ね5~6km)を目安とし、利用の多い場所をつなぐルートを検討。道路幅員は相互通行4.2m以上、一方通行2.3m以上を目安とする(右図参照)。
- 停留所:
  - 駅やバス停、利用の多い施設の周辺など主たる停留所の場所を検討。



<原則>  
相互通行 : 4.26m以上  
一方通行 : 2.38m以上

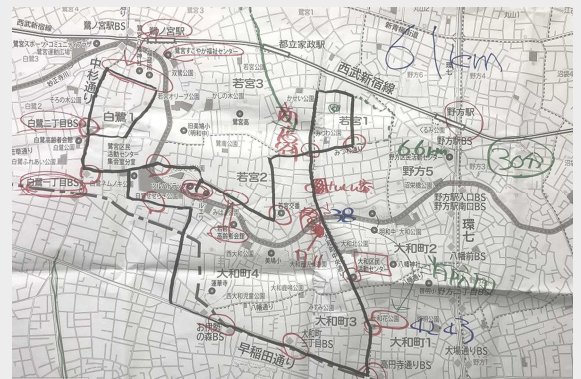
## (第2部) グループ討議

新たな公共交通サービスにおける運行ルートの候補や停留所の設置場所について、意見交換しました。

### ○試行運転の動画視聴

#### 【運行ルート（候補）】

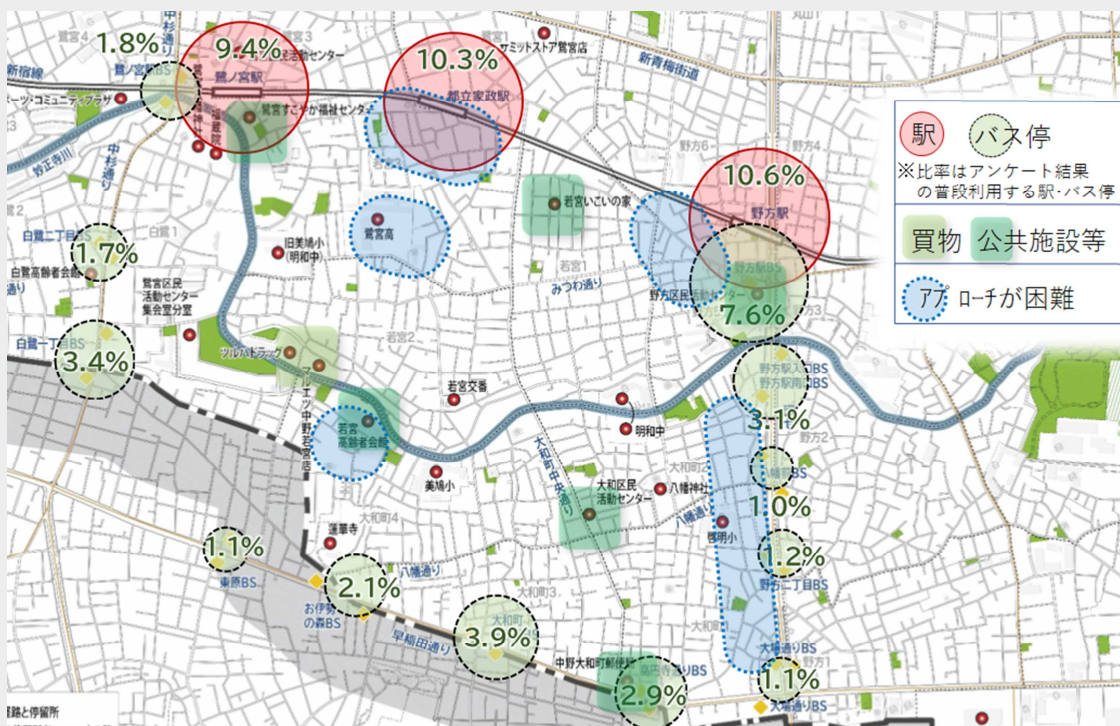
- ・対象地域は3校の通学区域であるため、今回は規制を考慮し、午前9時以降の運行条件として検討した（右図：検討状況）。
- ・運行距離や道路幅員、駅等へのアクセスの条件を概ね満たしたルートを事務局より、提示し、試行運転した際の動画を視聴した。



### ○主な意見

#### 【主たる停留所】

- ・中杉通りの既存バス停である「白鷺一丁目・白鷺二丁目」の活用や早稲田通りの3つのバス停等に接続できる場所の設置が望ましい。
- ・高齢者の利用が多い、若宮高齢者会館や鷺宮すこやか福祉センターの近くに置くことがよい。
- ・駅やバス停、公共施設その他、公園やコンビニ、商店街入口付近に設置するべき。



など

(図：対象地域におけるよく行く場所及びアプローチが困難な場所)  
※比率はアンケート結果の普段利用する駅やバス停の割合